※施工される方へお願い：必ず本書をお施主様へお渡しください。

オーダーメイド スライドドア [オドア] 引違戸・引込戸／L型引違戸・引込戸／片引戸・引分戸

共通取扱説明書

ご使用前に必ずお読みください

南海プライウッド株式会社 201212
本社 〒760-0067 香川県高松市松福町1-15-10

北海道・東北営業グループ	TEL(087)825-3632	FAX(087)825-3695
関東甲信越営業グループ	TEL(087)806-3660	FAX(087)825-3645
首都圏営業グループ	TEL(087)825-3621	FAX(087)825-3645
中部営業グループ	TEL(087)825-3622	FAX(087)825-3646
近畿営業グループ	TEL(087)825-3623	FAX(087)825-3647
中四国営業グループ	TEL(087)825-3624	FAX(087)825-3648
九州営業グループ	TEL(087)825-3625	FAX(087)825-3649
特需営業グループ	TEL(087)825-3662	FAX(087)825-3669
新規需要開拓グループ	TEL(087)825-3631	FAX(087)825-3659
営業開発グループ		
├技術営業チーム	TEL(087)825-3651	FAX(087)806-3640
└作図チーム	TEL(087)825-3657	FAX(087)806-3640

お施主さまへ 必ずお読みください

■ご使用になる前に必ずこの「取扱説明書」をご一読いただきますよう、お願いいたします。間違った取り扱いを行ないますと製品の品質劣化や人への損傷につながる可能性があります。本書に従わず取り扱いを行なった場合については、当社での保証はしかねますのでご注意ください。
■お読みになったあとは、大切に保管し必要な時にお読みください。

マークに関する説明事項

警告表示の種類と内容

人身事故や財産の損害を未然に防止するために、製品の取り扱いについて次のような警告表示をしています。内容をご理解のうえ、正しく安全にお使いください。

誤った取り扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次レベルで説明しています。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いを行なうと使用者などが死亡または重症を負うことが想定される危害の程度を示す。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いを行なうと使用者などが傷害（※1）を負うことが想定されるか、物的損害（※2）の発生が想定される危害・損害の程度を示す。 （※1）傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、ケガなどをさす。 （※2）物的傷害とは、家屋・家財に関わる拡大損害をさす。

本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

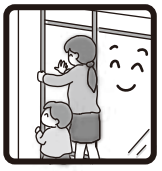
⃠	「してはいけない」を示します。
❗	「必ず行なっていただくこと」を示します。

⚠警告

❗ 手や指をはさまれないよう注意する。

扉の開閉時に、手や指をはさんでケガをするおそれがあります。特に小さなお子様がいらっしゃるご家庭では扉の隙間や扉とレール・床の隙間に手や指をはさんでケガをするおそれがあります。充分に注意してください。

❗ 開閉はゆっくり行なう。



勢いよく開閉した際に、指や手、体の一部等をはさんだり、激しく当たったりしてケガをする可能性があります。周りに充分注意して、ゆっくり行なってください。

⃠ お子様を本製品で遊ばせない。

上レールや中桟にぶら下がったり、扉に乗ったり、乗ったまま走行しないでください。ケガの原因となるおそれがあります。
親または監督者が幼児や子供に対し注意を促すとともに、教育や監督をしてください。

特に小さなお子様のいらっしゃるご家庭では、扉の隙間や扉とレール・床の隙間に、手や指がはさまれる可能性がありますので、充分にご注意ください。

⚠注意

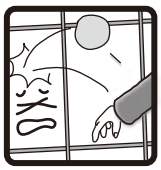
⃠ ボルト類を緩めない。

固定されているボルト類は絶対に緩めないでください。製品の破損による事故やケガのおそれがあります。

⃠ 扉には寄りかからない。

扉に一定以上の負荷がかかると、扉が外れ破損による事故やケガのおそれがあります。

⃠ 強い衝撃を与えない。



扉に物をぶつけたり、ぶつかったり等、強い衝撃を与えないでください。扉の破損による事故やケガのおそれがあります。

ご使用上のお願い

● 粘着テープ（養生テープ・セロハンテープ・シール等）は貼らない。

製品にに粘着テープ（養生テープ・セロハンテープ・シール等）を貼らないでください。表面化粧がはがれるおそれがあります。

● 油やインクの付着に注意する。

溶剤・薬品・油・インクなどが付着した場合はすぐに拭き取ってください。
放置するとシミや変色の原因となります。

扉部分のお手入れ方法

【開閉動作部分】

定期的な動作確認と掃除を行なってください。

●レールや扉本体上部の吊車周辺等に、ホコリや異物等が付着したまま長期間使用すると、レールや吊車の摩耗の原因となり、正常に走行しなくなるおそれがあります。定期的に動作確認と掃除を行なってください。

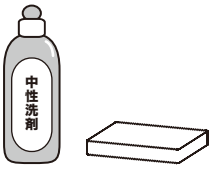
アルミ／パネル部分

ご注意

シンナー・ベンジン等は製品表面が変色するおそれがありますので、使用はお控えください。

アルミ部分

布スポンジなど柔らかいものを使い、洗剤は必ず中性洗剤を薄めて使用してください。



ご注意

●洗剤は原液のままで使用しないでください。変色するおそれがあります。
●家具・床等に使用する溶剤系のクリーニング液や便器・タイルの洗浄剤等の酸性やアルカリ性のものは、アルミ製品の表面を傷めますから、使用しないでください。
●金ベラや金属ブラシなどの使用は避けてください。

パネル部分

水で200倍程度に薄めた中性洗剤を浸した柔らかい布を絞り、軽く拭き取ってください。

ご注意

●洗剤は原液のままで使用しないでください。クラックが発生するおそれがあります。
●クレンザーやアルカリ性洗剤、タワシや堅い布は使用しないでください。